



視覚障害者向けに、点字・音声コードを付けた「本人限定受取郵便物等の到着のお知らせ版」(本人限定受取郵便物等到着通知カード)が新たに導入されます。

—行政苦情救済推進会議の審議を踏まえた改善—

総務省行政評価局は、以下の行政相談を踏まえ、視覚障害者の社会的な障壁を除去する観点から、行政苦情救済推進会議で審議

行政相談

本人限定受取郵便物の到着のお知らせを入れた封筒に、音声コードを付け、視覚障害者が通知の内容を確認できるようにしてほしい。



目の不自由な方には、何が書いてあるのかわからないよ・・・。



行政苦情救済推進会議での審議

行政苦情救済推進会議は、総務省に寄せられた行政相談事案の処理に民間有識者の意見を反映させるための総務大臣の懇談会(座長：松尾邦弘)。

審議状況 ⇒ https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/soudan_n/kujyousuisin.html



本人限定受取郵便物が郵便局に届いていると分かるようになるね！



日本郵便株式会社の対応

令和2年11月23日から、本人限定受取郵便物等を配達した際に視覚障害者が不在だった場合、点字と音声コードで次のメッセージをお知らせする「本人限定受取郵便物等到着通知カード」を差し入れる、新たな仕組みを導入

※「本人限定受取郵便物等をお預かりしているので郵便局に御連絡をお願いします。」



行政苦情救済推進会議の評価

技術の進歩を生活の改善にいかす今回の措置を評価するとともに、今後もこのような取組が、行政の様々な分野で広がっていくことに期待したい。

※改善措置は次頁参照

(本件に関する連絡先)

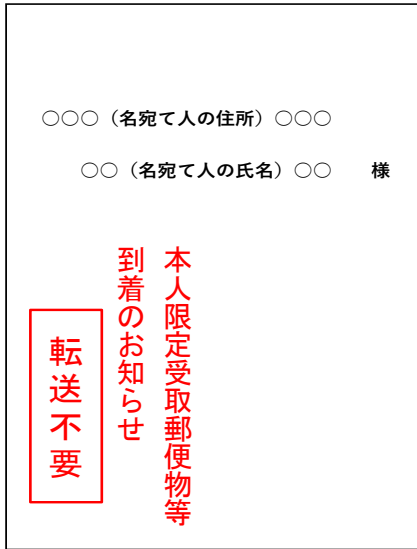
総務省 行政評価局 行政相談管理官室

電話：03-5253-5111 (代表)

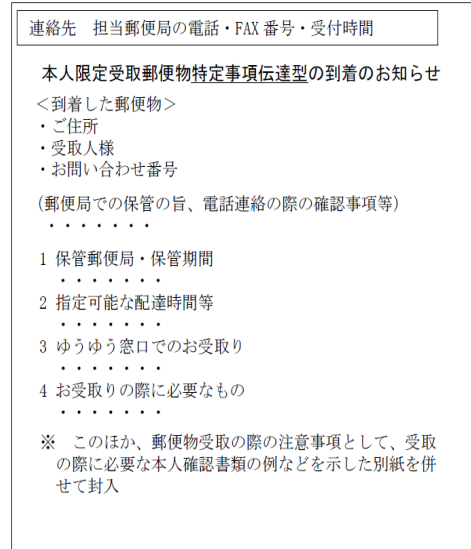
改善措置前

本人限定受取郵便物等における「郵便物等の到着のお知らせ」（現在）

【到着のお知らせを封入した封筒の例】



【到着のお知らせの例】



(注) 実際には、郵便局での通信事務郵便の封筒を使用している。裏面には、差出郵便局名、住所等が記載されている。赤字はスタンプ。本イメージ図は当局において作成



封書もお知らせの内容も、目の不自由な方には全然分からないよ…。

改善措置（日本郵便株式会社）

現在、書留等で受取人が不在の場合に使用している「点字不在配達通知カード」（黄色）を基に、点字と音声コードを付与した「本人限定受取郵便物等到着通知カード」（桃色）を新たに導入

【点字不在配達通知カード】

表

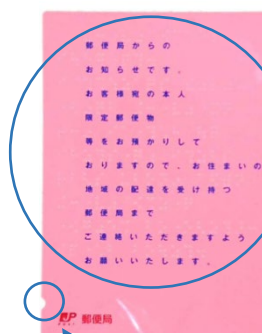


裏



【本人限定受取郵便物等到着通知カード】

表



裏



音声コードを知覚するための切欠け



点字と音声コードによるお知らせがあると、本当に助かるね！